ICTを活用した森林情報デジタル化事業

森林経営課　19，046千円
【財源：森林環境譲与税基金】

事業の目的

衛星画像を活用した伐採・再造林等の森林変化デジタル情報の取得や地籍調査の反映により、森林計画図及び森林簿の精度向上を図り、林地台帳の充実や再造林の推進など適切な森林整備につなげる。

事業の概要

(1)　事業内容

①　ICTを活用した森林情報デジタル化推進　　6,600千円
衛星画像を活用した伐採跡地や再造林地等の森林変化デジタル情報の取得

②　デジタル森林情報の精度向上等　　9,300千円
森林変化情報の活用や地籍調査の反映等による森林計画図及び森林簿の精度向上

③　森林情報管理推進員の配置　　3,146千円
林地台帳の精度向上に向けた各種森林情報の提供など市町村を支援する森林情報管理推進員の配置

(2)　事業の仕組み

①県 →（使用料）→ 民間企業　　②県 →（委託）→ 民間企業　　③県

(3)　成果指標

デジタル森林情報の活用数　　現状（令和5年）0件／年　→　令和8年　290件／年
（森林クラウドにおけるデジタル森林情報のダウンロード数）

事業の期間

令和６年度～令和８年度